

令和2年度 社会福祉法人仁多福社会 事業報告

1. 経営理念

「献身・貢献」 「規律・秩序」 「努力・向上」 「縁・感謝」

2. 基本方針

- ・多様性に対応し、多様性に対応できる人材の育成
- ・「働きたい」と思われる職場作り
- ・地域貢献

3. 令和2年度重点課題

- ①適正な時間外勤務（業務改善、生産性の向上）
- ②良好な人間関係の保持に向けた努力
- ③非常事態下での施設開放など地域への協力（性別、障がい等に配慮した受入）
- ④防災意識を高め、被災に備えた避難訓練などの実施
- ⑤老人保健施設の今後について検討
- ⑥保育所の今後について検討
- ⑦人材確保の努力

布勢保育所本園

【経営の理念】

- ・社会福祉法人仁多福社会の保育所は、0歳から就学前の乳幼児の最善の利益を求めるとの保育（養護・教育）を行う。
- ・職員は保護者や地域社会と力を合わせ、一人一人の育ちを見つめ、支える人として豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理観を持つ。

【保育の理念】

- ・布勢の豊かな自然と養護の行き届いた環境のもと、健康な心とからだを育む。
- ・保育所（幼稚園）、家庭、地域とのつながりを大切に、子どもの健やかな成長を見守り支える。

【保育目標】

「明るく たくましく 心豊かな子」

- ・からだをつかって思いっきりあそべる子ども
- ・元気で生き生きと生活する子ども
- ・素直でおもいやりのある子ども

【保育の方針】

- ・一人一人の良さを見出し、自己の能力が十分に発揮できるような機会を与え、よりいっそう伸びていくように努める。
- ・地域、保育所、家庭が連携を取り、子どもの健やかな成長につなげる。
- ・様々な人とのふれあいを通して、人と関わる力を育てていく。
- ・自然の中で様々な体験活動を通して、豊かな感性を育てていく。
- ・積極的に小学校との連携をとり、安心して就学できるようにしていく。
- ・旬のものや地元野菜を取り入れ、安全で身体に優しい、心に残る食事作りに努める。

布勢保育所 入所児童数 及び 職員構成

【クラス構成】

ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	ぞう組	合計
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	39名
0名	8名	9名	5名	8名	9名	

【職員構成】

職名	氏名	担当
所長	山田まゆ美	兼務
主任保育士	佐々木由紀	
保育士	植田英子	フリー・児童クラブ
	川西千春	りす・うさぎ組担任
	坂井優太	ぞう組担任
	田中美月	ぱんだ・きりん組担任
	安部達矢	りす・うさぎ組担任
	赤名浩子	りす・うさぎ組担任
栄養士	稲垣仁美	調理
調理師	濱田清美	
児童支援員補助	稲田美雪	ふせ児童クラブ

【入所の状況】

月 歳児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
3歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
4歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
5歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
合計	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	468
利用 総数	608	551	846	805	684	740	582	742	703	658	691	843	8,453

【開放保育利用状況】

単位：組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加 親子数						0	0	1	0	0	0	0	1

【いっしょに あ・そ・ぼ♪】

単位：人

月	6月	9月	10月	11月	合計
内容	戸外遊び・給食試食	祖父母参観	森あそび（以上児）	ふれあい遊び 戸外遊び（未満児）	48名
参加保護 者数	中止	中止	22名	26名	

亀嵩分園 入所児童数 及び 職員構成

【クラス構成】

ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	ぞう組	合計
0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	40名
5名	8名	6名	2名	7名	12名	

【職員構成】

職 名	氏 名	担 当
園長	山田まゆ美	布勢・亀嵩幼稚園兼務
主任保育士	部田 真知子	ひよこ組
保育士	石山 瞳	ぞう組
	藤原紀代美	ぞう組
	内田詩恵	きりん・ぱんだ組
	土屋美枝	りす・うさぎ組
	小池有実香	りす・うさぎ組
	板持恭子	りす・うさぎ組
調理員	陶山栄子	調理
調理助手	若槻三和子	調理
支援員	堀江美幸	かめだけ児童クラブ
支援員補助	加藤 歩	かめだけ児童クラブ
保育助手	吉原幸子	ひよこ組

【入所状況】

月 歳児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	0	1	1	1	1	1	1	3	4	5	5	23
1歳児	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	93
2歳児	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
3歳児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
4歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5歳児	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	151
合計	35	35	36	37	37	37	37	36	38	39	40	40	447
利用 総数	519	551	606	692	596	641	718	652	635	675	677	713	7675

令和2年度 布勢保育所 事業報告

＜保育・教育活動＞

月 日	活動名	対 象	内 容
4月 2日	進級・入園おめでとう会	全園児	園内で進級・入園のお祝いをした。
6月 1日	子どもの日お祝い会	全園児	亀嵩幼稚園園児と交流はできなかったが園庭でダンスやゲームなど楽しみ園児がそろって行事に参加した。
19日	いっしょにあそぼ 給食試食・懇談会	※中止 個人面談 15日～25日	個人面談を行い、日頃の子どもの様子や子育てについて話し、子どもの育ちを支えるための連携を図った。
6月26日	プール開き	全園児	プール、水遊びを楽しむため夏の遊びの始まりや決まりを伝えた。
7月	親子遠足 (3・4・5歳児)	※中止	トロッコ列車運休、感染症予防のため、保護者参加活動を10月行事に併せた。
8月 6日	七夕まつり	全園児	小原ダム管理事務所より笹竹をいただき、作った笹飾りをつけ夏の伝統行事を体験した。
9月16日	トトロの楽校音楽会	4・5歳児 仁多地区97名	奥出雲町体育館にて音楽療法トトロの楽校を行い、リズム体操やリトミック、楽器の演奏を楽しみ音楽に親しんだ。
	いっしょにあそぼ (祖父母参観)	※中止	送迎時に祖父母の方と話をしたり、作品を見てもらったり様子を伝え話をした。
	就学前スクリーニング 検査実施	5歳児 9名	布勢小学校教諭立会いのもと行い、保小接続、連携について話し合った。
10月 3日	親子運動会	3・4・5歳児 親子22組 (父母参加)	園庭環境を活かした運動あそびや親子一緒に参加する種目等保護者も一緒に体を動かし楽しんだ。マラソン等日常の活動を取り入れることで体力・運動能力向上、頑張る力、協調性を育成する保育の取り組みを伝えた。
8日	なかよしうんどうかい	1・2歳児	うんどうかいごっこを楽しんだ。
9日	*交流うんどうかい	亀嵩幼合同	混合チームで楽しみ他園児との関わりを深めた。 <u>園バス借用</u>
10月30日	いっしょにあそぼ (森あそび) 親子遠足(1・2歳児)	3・4・5歳児 50人 親子22組 ※中止	森の探検や自然に触れたり親子でおにぎり弁当や焼き芋を食べたり、活動を体験してもらい親子がふれあった。保護者参加活動を11月に併せた。
11月13日	いっしょにあそぼ (親子ふれあい活動・ 発表会)	1・2歳児 親子17組 (父母参加)	発表会で季節の歌や好きな踊り等見てもらったり、ふれあい遊びやおもちゃ作りを一緒に楽しんだり、園生活の様子をみてもらった。

28日	生活発表会	3・4・5歳児 親子22組 (父母参加)	物語や歌などに親しみ、友だちと一緒に生活、遊びの体験をお話あそびで表現することを楽しんだ。
11月30日 ～12月4日	クラス懇談 (3・4歳児クラス) (5歳児クラス)	保護者9名 保護者6名 保護者17名	友だちとのかかわりや生活習慣の自立、就学に向けての情報交換や子育てについて保護者同士が話し合い園での様子を伝え情報を共有した。
8日	個人面談(1・2歳児)		
22日	もちつき	3・4・5歳児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験した。
28日	クリスマス会 年納会	全園児 全園児	八幡宮、公民館、近隣の商店で節分の豆まきを一緒にした(豆不使用)。
1月7日	新年おめでとう会	全園児	お世話になった地域の方にひな飾りをプレゼントした。
2月2日	節分祭	全園児	
3月3日	ひなまつり会	全園児	
3月25日	卒園式		
毎月1回	*トトロの楽校 音楽療法士 武田千代美氏	4, 5月は感染症予防のため中止、6月より再開 7月以降、本園、分園合同で年齢に合わせた音楽リズム遊びを楽しんだ。 <u>園バス借用</u>	

*印は布勢・亀嵩幼児園交流活動

【主な報告事項】

- 4月上旬から仁多福祉会保育所新型コロナウイルス拡大防止対策に関する方針を取りながら運営した。
今後の行事について、日程、内容等の変更や中止、感染予防のための衛生管理を徹底したうえで園内行事を行うこととし、保護者会と検討し見直しをした。
- 4月16日島根県を含む全都道府県を緊急事態宣言の対象地域とされたことを受け、4月22日から5月6日まで登園自粛の協力をお願いした。宣言延長により、5月17日まで登園自粛の協力も延長した。
- 登園自粛期間中の園児の家庭での様子や健康状態の把握について、お便りや手作りおもちゃの配布等、家庭を訪問(玄関先対応)し、園児や保護者と顔を合わせ話す機会を設けた。
- 地域の方との交流事業や小学校との交流事業については、関係者と相談の上、感染予防の観点からすべて中止とした。
- コロナ禍でも子どもたちの多様なかかわりができるように、衛生管理を十分に行ったうえで、本園、分園の交流の機会を持った。町内保育所の交流会についても内容検討、参加人数等を配慮し、運動遊びやトトロの楽校音楽会など地区を分けて活動を行った
- トロッコ列車が運行再開(7月下旬)され、見送り活動も再開した。乗客の方のプレゼント(花の種、折り紙作品、手作りしおり)を駅舎内に準備したり、絵やプレートで歓迎の気持ちを伝え乗客の方と交流を図った。
- コロナ禍で研修が中止、制限がかかる中で、オンラインでの研修受講や肥後先生指導園内研修等、保育の質向上に努めた。
- 園舎裏庭の花壇の撤去、枯れ松の伐採、保護者の環境美化作業(森の整備)、砂入れ、赤土入れ等、保育環境の整備を行った。雨どい清掃をボランティア(勝山建設)でしていただいた。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として衛生管理を徹底し、乳幼児ができる感染症予防(手洗い、うがい)に努めた。
- オゾン発生器、非接触体温計を設置し、衛生環境を整え、感染症予防を行った。

<食育>

布勢保育所

活動名	内容
野菜の栽培	地域の方、祖父母の方に教えてもらいながら栽培活動をした。
クッキング・収穫祭	感染症予防を行い、収穫した野菜でクッキング体験をした。 (ピーマン炒め、なすびピザ、サツマイモの茎炒め、豚汁)
給食当番	配膳、片付け、あいさつなど食事準備にかかわった。
食文化	和食、行事食(七夕そうめん、おせち料理、節分料理など)食文化にふれ、おいしくいただいた。
給食展示・食材展示・食育展示	食に関する情報を展示した。
食育だより作成	園の食育活動やレシピの紹介、家庭と共に食にかかわった。

○畑で栽培活動を行い、食材への興味を深めた。

○収穫した野菜を調理したり、皮むきなど食事作りに参加し食にかかわる楽しみや食べる喜びを味わった。

○毎月6のつく日を「かむかむday」とし、食材や調理方法を工夫したメニューを提供し噛むことの大切さを伝えた。

○調理担当者が「トマトちゃん」と名付けた食育エプロンのキャラクターを使って、年齢に沿った食についてのお話を各クラスで楽しく行った。

<保健・安全計画>

布勢保育所・亀嵩分園

活動名	対象	実施月日	内容
フッ化物洗口	4歳以上	毎日昼食後	歯みがき指導と共に行った。
身体測定	全園児	毎月下旬	身長・体重を測定し、発育状況を把握し家庭へ伝えた。
蟻虫検査・尿検査	全園児	5月22日 26日	健康状態、病気等を把握し健康管理を行った。
内科健診	全園児	7月7日	布勢園医：奥出雲病院 前山昌隆医師(小児科)
		11月5日	〃
	〃	6月25日	亀嵩園医：千原医院 千原真人医師
	全園児	11月19日	〃
歯科検診	全園児	3月2日	布勢新入児健康診断
	〃	3月4日	亀嵩 〃
	全園児	9月8日	布勢園医：奥出雲歯科 植田博義医師
	〃	9月1日	亀嵩園医： 〃
歯科指導	布勢5歳児	※中止	「健康な歯のはなし」「ブラッシング指導」 布勢小学校養護教諭
避難訓練	全園児・職員	毎月1回	火災、地震、大水、弾道ミサイル、不審者対応の避難訓練を行った。災害時の対応を学んだ。
不審者対応避難訓練	全園児・職員	2月8日	不審者発見、通報、初期対応、園児避難態勢等について指導を受けた。
消防署立会避難訓練	全園児・職員	3月4日	火災発生時の避難対応、消火方法、防災について指導を受けた。消防車見学、放水体験

交通安全教室	5歳児	3月10日	園外保育時の安全管理、交通マナーを教わった。 小学校登下校時の交通安全を路上で学んだ。
施設・遊具安全点検 室内・玩具消毒 衛生管理	職員 職員	毎月10日 昼・降園後	チェック項目で点検し破損等は修繕等行った。 次亜塩素酸水、アルコールで消毒を行った。 玄関での手指消毒、マスク着用、来園者記名

- 設備の点検、保育内容の安全性、緊急時の対応をチェックシートや訓練で共有し、安全な生活に留意した。
- 園舎内外を清掃、消毒、整理整頓し、衛生的に整え、子どもたちが安全で元気に遊べる環境作りに努めた。
- 消毒液を用いて園内の消毒、遊具等の消毒をし、感染症の発生、蔓延を予防した。
- 緊急時対応一斉連絡網メール 9月開始

<小学校との連携>

布勢保育所

月 日	活 動 名	対 象	内 容
5月	野外を走ろう会 幼小中親子運動会	※中止	活動に参加し、児童との交流や小学校の生活を知る。
6月	幼小連絡会 施設プール清掃	※中止	情報交換をする。幼小のつながり、連携について話し合う。
8月	健康のおはなし会	※中止	養護教諭から「歯の健康」について教わる。
10月	野外を走ろう会 保育公開	※中止	保育を参観してもらい、幼小のつながり、連携について話し合う。
11月	1年生交流活動 健康のおはなし会	※中止	活動に参加し、交流する。 養護教諭による「歯みがき指導」
2月	給食体験・幼小連絡会 健康のおはなし会	※中止	小学校の給食を食べる。 養護教諭から体の健康と生活習慣について教わる。 「生活習慣のおはなし」
	授業公開	職員	授業を参観し、小学校の学習について学んだ。

- 園児、児童の健康と感染症予防の観点から、接触を避け、交流行事や様々な活動を中止したが、連絡会等で保小の連携を図った。
- 布勢小学校「生活習慣チャレンジ週間」に併せて、年長児、年中児は生活習慣チャレンジ（早起き、排便、メディア接触、早寝）に取り組み、家族で健康な生活について考え、意識の向上を図った。

<地域との交流>

- 継続して交流できるように、あいさつや園児の朝マラソンの見守り等、様々な形でかかわりを続け、再開時のための準備をした。
- 地域の方に挨拶等で関わりを持ち、交流を継続した。
 - * 民生児童委員さんとの活動（お便り配布）
 - * お茶席活動（あいさつやはがきを送る）
 - * 「110の家」訪問
 - * 朝マラソンの応援、見守り（近隣住民の方の参加）
 - * 絵本の読み聞かせ（ボランティアの方にあいさつ）
 - * 地域行事への参加（節分の豆まき）
 - * トロッコ列車見送り（地域の方と見送りをする）

令和2年度 亀嵩分園 事業報告

＜保育・教育活動＞

月 日	活動名	対 象	内 容	
4月 2日	進級・入園おめでとう会	全園児	進級・入園のお祝いをした。	
6月11日	クラス懇談会 (ばんだ・きりん組)	保護者6名参加	クラス担任と保護者が集い、子育てについて語り合い、保育についての話をした。	
15日	クラス懇談会(ぞう組)	保護者9名参加		
23日	クラス懇談会 (りす・うさぎ組)	保護者8名参加		
29日	プール開き	全園児		夏の遊びの始まりや決まりを伝えた。
8月 7日	七夕まつり	全園児	七夕の行事を行い、祭りの雰囲気を楽しむ活動を行った。	
7日	環境美化作業	保護者役員・職員	園庭の草刈りを行った。	
26日	運動遊び交流会(仁多地区)	5歳児参加	仁多地域の5歳児と運動遊びを通して交流した。	
9月 5日	親子運動会	以上児親子 (親子21組参加)	小学校校庭で行った。子どもたちが日々、取り組んできた運動遊びを競技や遊戯に取り入れ行った。未満児は室内で運動遊びやふれあい遊びをした。	
22日	なかよしうんどうかい	未満児		
16日	トトロの楽校交流会	4,5歳児 (21名参加)		仁多地区4・5歳児が音楽に親しみ交流を楽しんだ。
29日	就学前スクリーニング 検査実施	5歳児(12名)		
10月 7日	交流運動会	布勢幼合同 以上児(22名参加)	本園の園児と交流し、運動遊びを通して関わりを深めた。一緒に弁当を食べるなど交流した。	
11月12日 ～14日 30日	なかよし作品展 ふれあい参観日	全園児・親子 (27組親子の参加) 3,4児親子 (9組親子の参加)	個人の作品やクラス作品を展示し、保護者に見てもらった。 音楽や物語に親しんだり、生活、遊びの体験を表現した。	
12月 3日	ふれあい参観日	5歳児親子 (12組親子の参加)	音楽や物語に親しんだり、生活、遊びの体験を表現する。	
5日	ふれあい参観日	未満児親子 (13組親子の参加)	親子で音楽に合わせたふれあい遊びを楽しんだ。	
23日	クリスマス会	全園児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験する。	
25日	年納会	全園児		
1月14日	新年おめでとう会	全園児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験した。	
1月12日 ～15日	個人面談	全保護者	情報交換、子育てについて話し合った。	
2月 3日	節分祭	全園児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験した。	

3月 1日	ひなまつり会	全園児	伝統や季節の移り変わりを伝える行事を体験した。
24日	卒園式	卒園児とその保護者	写真スライドなどで1年の歩を感じてもらった。
毎月1回	トトロの楽校 音楽療法士：武田千代美氏	本園、分園合同で年齢に合わせた音楽リズム遊びを楽しんだ。 (4.5月は休止。6月移行再開した。)	
随時	子育て相談	発育、発達、子育てに関する相談、面談を行った。 ・離乳食についての相談 ・就学に向けての相談、面談 ・家庭でのかかわり方などの相談 など	

○4月22日～5月17日まで新型コロナウイルス感染症対策のため登園自粛の依頼をした。親子で楽しめるクッキングレシピの紹介や子どもと一緒に作って遊べる工作などの紹介を発信した。

○8月七夕まつりは親子活動として計画していたが新型コロナウイルス感染症のため、園行事として行った。また、環境美化作業、親子運動会など保護者会行事は保護者役員と協議を重ね、感染症対策を講じながら行った。

【交流活動】

○異年齢交流 社会性や協調性、人への思いやりの心を育む。生活習慣を身に付ける。

○集団遊び 様々な人との関わりを深める。一人遊びでは得られない学びを楽しむ。

* 3・4・5歳児交流 本園との交流を主とし、森あそびや運動会を実施した。

亀嵩では寺・神社への散歩を活動の中心に取り入れ、亀嵩の地域探検を行った。

* 1・2歳児交流

本園にて、園庭遊びを行った。他園児との交流だけではなく、園バスに乗って出かける体験ができた。

<食育>

活 動 名	内 容
野菜の栽培	園の畑やプランターで栽培活動をした。 サツマイモや夏野菜の栽培 冬に向けては白菜や大根を種から植えた。
クッキング	収穫した野菜でクッキング体験をした。 干し芋づくり、サツマイモご飯、トマトご飯作りなどクッキングを行う。
給食当番	配膳、片付け、あいさつなど食事準備にかかわる。
食文化	和食、行事食など食文化にふれる。 竹の子掘りやフキなど季節の和の料理に園児が関わり味わった。 行事食では目で見て楽しめる工夫をし、七夕そうめんやクリスマス会のメニューに取り入れた。
給食展示・食育展示	食に関する情報を展示する。

○畑や園庭で栽培活動を行った。苗や種から関わり、水やりや生育状況を間近で見ることで野菜の生長に関心を持つことができた。また、栽培がうまくいかない状況も知り、栽培の難しさを経験した。

○調理活動は感染症の予防の観点から十分に行えない状況だった。

<小学校との連携>

月 日	活 動 名	対 象	内 容
5月 6月	かめっ子マラソン	(5, 6月中止)	活動に参加し、交流したり、小学校の生活を知る。
9月10月	幼小親子運動会	9, 10月参加 ※不参加	
6月	幼小連絡会 施設プール清掃	職員 職員	情報交換をする。幼小のつなぎ、連携について話し合う。
2月	給食体験 幼小連絡会 1日入学	5歳児 職員 5歳児	小学校の給食を食べる。 児童との関りを通して学習体験をする。

○小学校行事や交流会は感染症のため十分に行うことができなかったが、就学前児は給食体験や交流会の機会を頻繁に持つことができ、小学校への期待を持つことができるよう行った。

○教職員に向けての保育公開を行い、就学に関わる連絡会やケース会議を頻繁に行った。

<地域との交流>

○感染症のため公民館活動（笹巻・団子作り・花植え）、地区民運動会の中止。

その中で、玉峰苑（駐車場）での遊戯や歌の披露を行い、入所者の皆さんに喜んでもらった。

○亀嵩地区文化祭の中止を受け、保育活動の紹介や、園児の作品を展示する場を設けた。(なかよし作品展)

令和2年度 布勢保育所 職員研修

参加日	研修名	開催地	出席者
4月10日	仁多福社会理事長研修、人権研修	奥出雲	田中、安部
7月2日	救急法講習会	布勢	安部
9月8日	体づくり研修	布勢	坂井
9月28日	新任職員マナー研修	松江	安部
10月18日	早期支援体制づくり研修	松江	田中
10月28日～30日	保育士キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）	松江	稲垣
11月2日	保育教諭・幼稚園教諭・保育士合同研修	松江	山田
11月4日～6日	新任保育士・保育教諭研修	松江	安部
11月17日～19日	保育士キャリアアップ研修（保健衛生・安全管理）	松江	川西
11月3日、15日、29日、12月11日	県放課後児童支援員認定資格研修	松江	稲田
12月10日	奥出雲町人権教育担当主任等研修	奥出雲	佐々木
12月15日	縄跳び講習会	三成	田中
1月19日	保育士キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）	松江	坂井
1月26日	奥出雲町小中学校後期学校訪問	布勢	坂井
2月10日	人権・権利擁護研修	松江	田中
2月26日	中国ブロック保育士会リーダーセミナー	オンライン	山田 佐々木 植田
3月10日	人材育成研修会	オンライン	山田 佐々木 植田

【雲南保育協議会】

参加日（月）	研修名	担当園	出席者
9月、11月、2月、1月	施設長部会 保育士部会		山田 佐々木
10月6日	保育を語る会「療育研修」 学び舎ぼっと 埜先生	奥出雲ブロック	田中
11月、1月	調理担当者部会		稲垣
10月14日 10月23日 11月6日	公開保育 （資料配布）	桜ヶ台保育所 横田保育所 あおぞら保育園	

【仁多福社会保育所職員研修】

参加日	研修名	出席者
7月18日	仁多福社会保育所職員研修 （肥後先生研修）	山田 佐々木 田中 安部
9月5日	仁多福社会保育所職員研修 （肥後先生研修）	山田 佐々木 植田 川西 坂井 稲垣

【園内研修】

4月1日	・年間行事の計画、検討（感染症予防対策を講じた上で行事内容等について話し合う。）	各クラスチーフ 全職員
4月20日	・早番、遅番業務について ・年間指導計画検討 ・指導計画書き方検討 ・各クラスの状況報告	各クラスチーフ
5月20日	・グループに分かれて保育を語る	全職員
6月5日	・子どもの姿から、目指す保育、どんな子どもを育てたいかを語る。	全職員
6月9日	・保育公開 3, 4歳児（肥後先生保育指導） あそぶ姿のどこに課題を感じるか 保育者の言葉の役割	全職員
6月10日	・今後取り組む保育のテーマについて話し合い	チーフ
6月17日	・水遊び、プール遊びについて 監視のポイント プール活動・水遊びに関するチェックリスト	全職員
6月19日	・保育のテーマについて語る。	全職員
7月14日	・保育公開 5歳児（肥後先生保育指導） 遊びを支えることば、片付けを支えることば	全職員
7月29日	・教育センター研修（所長・主任・副主任研修）	山田 佐々木 植田
8月4日	・職員研修（埜先生療育研修）	全職員
8月20日	・これからの保育の組み立てについて語る。	全職員
9月10日	・教育センター研修（カリキュラム指導）	各クラスチーフ
9月18日	・園外保育について、散歩マップの見直し	全職員
10月16日	・保育公開（肥後先生保育指導） 布勢ならではの保育の組み立て 認知能力、生活力を育てる保育	全職員
11月16日	・研修報告 保育士キャリアアップ研修 食育、アレルギー対応について	全職員
12月15日	・新型コロナウイルス感染防止マニュアルについて	全職員
1月7日	・研修報告 “知能”とは何か？を考える —保育の力で優れた学力の子が育つ地域に—	チーフ
1月28日	・園内保育公開（新任職員保育公開） 1, 2歳児保育について 行事と保育	全職員
3月16日	・研修報告 人権・権利擁護研修…虐待、子どもの関わり	全職員

令和2年度 亀嵩分園 職員研修

参加日	研修名	開催地	出席者
7月14日～16日	キャリアアップ研修（障がい児）	松江	石山
8月18日～20日	キャリアアップ研修（幼児教育）	松江	石山
8月27日	就学前人権教育講座	出雲	藤原
10月28日～30	キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応）	松江	内田
12月15日～17日	キャリアアップ研修（マネジメント）	松江	土屋
12月10日	奥出雲町人権教育担当主任等研修実施要項	三成	部田
2月10日	人権・権利擁護研修	松江	吉原

【雲南保育協議会】

参加日（月）	研修名	担当園	出席者
10月6日	療育研修	奥出雲ブロック	小池

【仁多福祉会保育所職員研修】

参加日	研修名	出席者
7月18日	仁多福祉会保育所職員研修	部田 内田 石山
9月5日	仁多福祉会保育所職員研修	部田 藤原 小池 陶山

【園内研修】

5月18日	定例職員会 年間指導計画について	全職員
6月10日	定例職員会 保育WEBの作成	全職員
7月10日	園内研修（保育公開） 講師：肥後功一先生 1.2歳児クラスの保育公開 講義：感覚遊びを通して感性を豊かにする	山田 部田 土屋 石山 内田 藤原 小池
7月27日	定例職員会 研修報告	全職員
9月8日	定例職員会 研修報告	全職員
9月15日	園内研修（保育公開・事例研修） 講師：肥後功一先生 各クラス保育公開 事例：「1番がいい？」より グループ討議、講師による講義	山田 部田 土屋 石山 内田 藤原 小池
2月24日	定例職員会 研修報告	全職員

【意見・要望等の受付報告】

苦情受付担当者 主任保育士 佐々木 由紀
 苦情解決責任者 所長 山田 まゆ美
 第三者委員 立石 典夫
 吉川 しのぶ

苦情対応について

苦情 受付	苦情 申出者	苦情内容 (要望内容)	対 応
担任 主任	保護者 (母)	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の中で排便した際の衛生管理について ・汚れた衣服の消毒方法 衣服が消毒液で色落ちしている。 ・子どもの持ち物の衛生管理 消毒方法や処理方法の問い合わせ 	<p>保護者の意向も理解した上で、子どもの持ち物の衛生管理に関して、園での対応、処理方法を説明した。衛生に留意しながらマニュアルに沿った処理方法（消毒方法）をしている旨を伝えた。</p> <p>きちんと衛生管理をしながら対応や処理方法はそれぞれ園の方針で上で行っていることを伝え、理解していただいた。</p>

ふせ児童クラブ

【理念】

「放課後児童クラブ」は、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的とします。家庭的なくつろいだ雰囲気作りに努め、心地よい自分の居場所を見つけて、お互いが助け合い、学び合い、考えを出し合いながら活動します。また、地域の人や乳幼児との触れ合いを通して心を育て、元気と笑顔のあるクラブを目指します。

【対象児童】

・保護者が就労などにより、小学校下校後、帰宅しても家庭に誰も居なく安全に過ごせない児童

【利用時間】

- ・平日(月曜日から金曜日)・・・小学校下校時から18時まで(希望により18時30分まで)
- ・学校の休業日・・・8時から18時まで(希望により18時30分まで)
- ・土曜日・・・8時から12時まで(希望により17時30分まで)

【休日】

- ・日曜日及び国民の休日
- ・8月13日から15日
- ・12月29日から1月3日
- ・他に臨時で休みにする場合があります

【利用料】

- ・年間利用 1か月・・・5,400円(おやつ代含む) 但し、夏休みの8月は6,600円
- ・一時利用 全日・・・500円 半日・・・300円

【活動内容】

- 学習の習慣づけをします。宿題を中心にして、時間を決めて取り組みます。
- 自由遊びでは、自分の好きな空間や友だちを見つけ、自分たちで考え、見つけ、創り出して遊びます。
- 色々な体験学習を行います。

《放課後児童クラブの一日》

- 下校～16:00 「ただいま」の元気な声で帰ります。
会話をしながら健康チェックをし、手作りおやつを食べます。
- 16:00～16:30 学習
- 16:30～17:30 自由遊び
- 17:30～18:00 片付け、掃除、帰宅の準備

【年間事業報告】

4月	・入学・進級おめでとう会 ・おやつクッキング	7月	・おやつクッキング
8月	・クッキング ・百人一首	12月	・クリスマス会
1月	・正月あそび	2月	・節分

〈その他の活動〉 ・乳幼児との交流 ・公民館活動 ・論語

- ◎劇あそび・・・子どもたちでストーリーを考え、小道具なども用意し幼稚園の子ども達に発表した。
- ◎百人一首・・・長期の休みの日に、講師の方に札の読み方、取り方など教えていただいた。
興味を持って取り組んだ。平日も指導員と一緒に札とりをした。
- ◎将棋・・・ルールが分かる子どもたちが教え合いながら対戦を楽しんだ。
- ◎クッキング・・・長期休みや、休校日などに昼食作りやおやつ作りをした。
買い物に出かけ、材料を選んだり、役割分担をして調理したり、クッキングを楽しんだ。
(サンドイッチ、団子、焼きそば、ホットケーキ、カレーなど)
- ◎外あそび・・・バトミントン、ドッチビー、缶けり など
- ◎室内遊び・・・LaQ、縄跳び、製作(季節の行事)、百人一首 など

【2020年度児童クラブ利用状況】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登 所 数	年間			3	4	2	2	3	3	3	3	3		26
	年間(一時)	6	6	3	2	3	4	4	4	4	4	4		44
	(登録数)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	
	一時	9	6	5	5	13	6	4	5	7	5	3		68
	(登録数)	(29)	(29)	(29)	(29)	(29)	(29)	(28)	(28)	(28)	(28)	(28)	(28)	
	合計	15	12	11	11	18	12	11	12	14	12	10	0	138
利 用 数	年間	37	40	63	89	183	71	99	85	92	80	89		928
	一時	42	25	29	42	103	46	30	45	27	30	21		440
	合計	79	65	92	131	286	117	129	130	119	110	110	0	1,368

【職員】

- 支援員 1名
- 支援員補助 1名

- 新型コロナウイルス感染対策に伴い、4月20日から5月17日まで小中学校臨時休校。
児童クラブについて利用自粛の協力をお願いをした。
臨時休校に伴う受け入れはなかった。

か め だ け 児 童 ク ラ ブ

【理念】

「放課後児童クラブ」は、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的とします。家庭的なくつろいだ雰囲気作りに努め、心地よい自分の居場所を見つけて、お互いが助け合い、学び合い、考えを出し合いながら活動します。また、地域の人や乳幼児とのふれあいを通して心を育て、元気と笑顔のあるクラブを目指します。

【対象児童】

- ・保護者が就労などにより、下校後帰宅しても家庭に誰も居なく、安全に過ごせない小学校低学年児童（1年生から3年生）
- ・希望があれば、4年生以上も可

【利用時間】

- ・平日（月曜日から金曜日）・・・下校時から午後6時30分まで
- ・学校の休日・・・午前8時から午後6時30分まで
- ・土曜日・・・午前8時から12時00分まで（希望により午後5時30分）

【休日】

- ・日曜日及び祝日
- ・お盆期間
- ・年末年始
- ・他に臨時で休みにする場合があります。

【利用料】

- ・年間利用 1か月・・・5,400円（おやつ代含む）
 夏休みの8月は6,600円
- ・一時利用 1日・・・500円
 半日・・・300円

【活動内容】

- ☆学習の習慣づけをします。宿題を中心にして、時間を決めて指導します。
- ☆自由遊びでは、自分の好きな空間や友だちを見つけ、自分たちで考え、見つけ、創り出して遊びます。
- ☆長期休業時は芝桜見学や社寺への散歩に出かけ、地域への関心を深めた。
- ☆製作活動を継続して行い作品作りを楽しんだ
(スタンドグラス作り、ミサンガ作りなど)

《放課後児童クラブの一日》

下 校 ～15：30 会話をしながら着替え、健康チェックをします。
 15：30～15：50 おやつ
 15：50～16：20 学習（宿題）
 16：30～ お迎え 自由遊び、乳幼児との交流

○年間事業報告

4月 入学・進級おめでとう会 クッキング
 5月 野菜の種まき・苗植え
 8月 給食クッキング
 10月～11月 製作活動
 12月 大掃除
 1月 新年おめでとう会

【利用児童数】

		月													
		R2/4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
登 園 数	年間	2	2	4	5	7	5	5	5	5	5	5	5	55	
	(登録数)	(2)	(2)	(4)	(5)	(7)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)		
	一時	13	9	8	7	8	8	7	9	9	9	8	10	105	
	(登録数)	(17)	(17)	(15)	(14)	(12)	(14)	(14)	(14)	(14)	(14)	(14)	(14)		
合計		15	11	12	12	15	13	12	14	14	14	13	15	160	
利 用 数	年間	26	34	69	85	131	88	97	82	84	76	79	98	949	
	一時	全日	28	0	0	0	48	1	0	1	0	3	0	21	102
		半日	45	41	123	77	34	68	93	78	73	57	69	69	827
	合計		99	75	192	162	213	157	190	161	157	136	148	188	1,878

【支援員】 2名

○新型コロナウイルス感染対策に伴う臨時休校：4月20日～5月17日

○夏休みから小学校の空き教室を利用する（8月から2月まで）
 3月からは亀嵩町自治会館で行う。